

市職員の任命・給与などを公表します

人事課 ☎ (88) 9116



令和3年度
人事行政運営

市の人事行政を運営する上で、公平性と透明性を保つため「須賀川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、市職員の任免・給与などに関する概要をお知らせします。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 採用・退職者の状況

① 採用試験の結果

区分	受験 応募者	1次試験 受験者(A)	1次試験 合格者(B)	最終 合格者(B)	競争倍率 (A)/(B)	
大学卒程度	一般行政	57	48	15	8	6.0
高校卒程度	一般事務	55	52	8	2	26.0
	保育教諭	27	24	9	3	8.0

※令和2年度に実施した採用試験の結果と、その試験により採用した職員数

② 事由別退職者数

区分	定年	勲奨	自己都合	死亡	懲戒	合計
一般行政職	11	1	4	0	0	16
技能労務職	1	0	0	0	0	1
合計	12	1	4	0	0	17

※令和2年4月1日から令和3年3月31日までに退職した職員数

(2) 職員数の推移

部門	区分	職員数		対前年 増減数
		R3	R2	
一般行政 部	一般行政部門(福祉除く)	273	276	△3
	福祉関係	151	150	1
	小計	424	426	△2
特別行政 部	教育	112	112	0
	小計	112	112	0
公営企業等 会計部門	水道	18	18	0
	下水道	19	19	0
	その他	25	25	0
	小計	62	62	0
合計		598	600	△2

※定員管理調査における職員数

※定員管理上、水道・下水道・その他(国保、介護など)は公営企業等会計部門に含む

2 職員の給与の状況

(1) 総括(令和2年度の人件費の状況)

① 須賀川市(普通会計決算)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
53,870,462千円	5,272,791千円	9.8%

※人件費は、特別職に支給される給料、報酬などを含む

※普通会計は、総務省が定めた統一基準により用いる統計上の会計区分

② 上下水道事業(公営企業会計決算)

総費用(A)	純損益又は 実質収支	職員給与費(B)	総費用に占める職員 給与費比率(B/A)
3,730,826千円	441,899千円	259,955千円	7.0%

(2) 職員の平均給料月額、平均年齢の状況(令和3年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	316,300円	41.5歳
技能労務職	348,300円	56.4歳

※[平均給料月額]とは、諸手当を含まない本給の平均

(3) 職員手当の状況(令和3年4月1日現在)

① 期末・勤勉手当(職制上の段階による加算措置 有)

区分	期末手当		勤勉手当		合計
	6月期	12月期	6月期	12月期	
須賀川市	1.250月分	1.250月分	0.950月分	0.950月分	4.40月分
国	1.275月分	1.275月分	0.950月分	0.950月分	4.45月分

② 退職手当

支給率	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度
自己都合	19.6695月分	28.0395月分	39.7575月分	47.709月分
勲奨・定年	24.586875月分	33.27075月分	47.709月分	47.709月分

(4) 特別職の報酬等の状況(令和3年4月1日現在)

区分	市長	副市長	議長	副議長	議員
給料・報酬	1,000,000円	774,000円	509,000円	451,000円	423,000円
期末手当	6月期	1.650月分			
	12月期	1.650月分			
退職手当	市長	給料月額×在職月数×48/100			
	副市長	給料月額×在職月数×30/100			

9月市議会定例会

議案16件・報告2件を可決

行政管理課 ☎ (88) 9120

9月市議会定例会は、9月14日から10月12日までの29日間の会期で開かれました。この議会には、令和3年度一般会計補正予算など、議案16件・報告2件を提出し、いずれも原案どおり可決されました。その主なものを紹介します。

教育委員会教育長

森合義衛さんの任命に同意

教育委員会教育長が9月30日で任期満了のため、引き続き森合義衛さんを任命することに同意が得られました。任期は3年間です。

森合義衛さんの略歴

昭和56年に横浜国立大学教育学部を卒業後、中学校教諭として奉職し、市教育委員会



森合義衛さん

学校教育課長や市立第三中学校、市立第一中学校の校長を

歴任され、平成29年3月に定年退職後、市教育研修センターに勤められ、平成30年10月から教育長を務められています。

監査委員に佐藤瞭二議員を選任

市議会議員から選出される監査委員の広瀬吉彦委員が、



佐藤瞭二議員

佐藤瞭二議員の略歴

平成11年9月に岩瀬村議会議員となり、須賀川市との合併を経て市議会議員となり、5期目。市議会議長、議会運営委員会委員長、建設水道常任委員会委員長などを歴任されました。

市一般職の任期付職員の採用等に関する条例

地方公共団体の一般職の任

8月専決予算・9月補正予算・9月追加補正予算

一般会計に5億8,352万円を追加

今回の補正により、一般会計の予算総額は、376億6,341万7千円となりました。補正予算の主な内容は、次のとおりです。

- ▶ 移住・定住者に対する住宅取得支援事業補助金 2,400万円
- ▶ 認知症伴走型支援拠点の運営に要する経費 143万7千円
- ▶ 農業者への施設・機器等の導入に対する補助金 2,422万7千円
- ▶ 新型コロナウイルス感染症対策に要する経費 6,753万2千円
- ▶ 令和3年7月集中豪雨災害による災害復旧に要する経費 2億4,729万8千円

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



令和3年度
補正予算の概要

※専決とは、議会を招集する時間的余裕がないとき(地震や台風による災害復旧など)に、例外的に議会の議決を得ずに、市長が議会に代わって決定すること。なお、専決処分後は、次の議会で処分内容を報告し承認を求めなければならない。

財政課 ☎ (88) 9121

いる移動式バスケットゴールが老朽化していることから、更新するための売買契約締結について議決されました。

第一中屋内運動場解体工事の請負契約の締結について

災害を原因とする損傷により、第一中屋内運動場を解体するため、請負契約締結について議決されました。